

令和7年1月 定例記者会見について

日 時:1月7日(火) 午前10時30分～

会 場:大仙市役所 大曲庁舎3階 大会議室

《会見内容》

NO.	内 容	担 当
1	第31回 世界少年野球大会秋田大会について	スポーツ振興課
2	大仙太田ハーフマラソンの愛称決定について	スポーツ振興課
3	大仙市文化財保存活用地域計画の認定について	文化財課
4	台湾新北市立漳和國民中學との教育交流について	教育指導課
5	 「太田の火まつり」紙風船スペシャルイベントについて	太田支所 市民サービス課
6	 史跡の里せんぼく「大仙市仙北地域の未来(あす)を語る会」について	仙北支所 地域活性化推進室
7	ペアーズ恋愛ゼミについて	子育て支援課
8	第11回 大仙市シェイクアウト訓練について	総合防災課
9	台湾インバウンド誘客トップセールスについて	観光交流課
10	はなび・アムの1月「花火の日」イベントについて	花火産業推進課

《その他資料》

NO.	内 容	担 当
1	1月の主な行事予定表	広報広聴課

次回記者会見の日程（予定）

令和7年2月定例記者会見 1月31日（金）午前10時30分～

ようこそ大仙市ホームページへ

問い合わせ

大仙市企画部広報広聴課

e-mail:kouhou@city.daisen.lg.jp

電話:0187-63-1111(内線274) / FAX:0187-63-1119





スポーツと文化交流を通じて友情と親善の輪を 第31回 世界少年野球大会秋田大会について

「世界少年野球大会」を今年7月に本県・本市で開催することが決定しました。

この大会は、日米のホームランキングである王貞治さんと故ハンク・アーロンさんが「正しい野球を全世界に普及・発展させると同時に、世界の少年・少女たちに友情と親善の輪を広げよう」と提唱し、世界中から少年少女を招いて、野球教室や交流事業を行うものです。

1990年(平成2年)にロサンゼルスで第1回大会が開催されて以来、毎年夏に世界約15カ国・地域の少年少女が参加しています。2019年(令和元年)の福島大会後はコロナにより中止が続いていましたが、2024年(令和6年)、福岡県において第30回記念大会が開催され、2025年(令和7年)は秋田県で31回大会が開催されます。

ふれあいスポーツランド・ソラーレで野球教室や交流試合が行われるほか、県内の文化にふれる交流行事も行う予定ですので、スポーツと文化交流を通じて、友情と親善の輪が広がるよう、大会運営に努めてまいります。

- 大会名 第31回世界少年野球大会秋田大会
- 開催期間 7月30日(水)から8月7日(木)まで
- 開催地 大仙市(野球教室・交流試合:ふれあいスポーツランド・ソラーレ)
- 主催 (一財)世界少年野球推進財団、秋田県、大仙市、(公財)日本野球連盟
- 内容 野球教室、県内少年野球チームとの交流試合
県内の文化等にふれる交流行事
- 参加者 野球教室:日本含む11カ国・地域の子ども
※10～11歳で野球未経験者も可
交流試合:海外1チーム、県内6チーム
交流行事:野球教室および交流試合の参加者

※一般財団法人 世界少年野球推進財団(理事長 王貞治)とは

野球先進国日本とアメリカを代表する世界のホームランキング王貞治さんと故ハンク・アーロンさんが提唱して、野球を正しく全世界に普及・発展させると同時に、世界の子供たちに友情と親善の輪を広げようという趣旨で始められた「世界少年野球大会」を契機に設立された財団。



大仙太田ハーフマラソン 愛称「だいせん田園ハーフマラソン」に決定

「大仙太田ハーフマラソン」の愛称が神奈川県の大坪 寛^{おおつぼさとる}さんと秋田市の松本慎一^{まつもとしんいち}さんから応募いただいた「だいせん田園ハーフマラソン」に決定しました。

昨年10月に約550人が参加し開催された「大仙太田ハーフマラソン」を、さらに盛り上げ、長く愛される大会としていくため「愛称」を募集したところ、全国から241件の応募をいただき、民間団体の関係者を含む8人の審査員で審査しました。

決定した愛称については、広報と市ホームページにも掲載するほか、PR 活動でも広く活用して定着を図ります。

この愛称のように、奥羽山脈の麓に広がる田園風景に囲まれたコースを、爽快地駆け抜ける喜びを存分に感じていただけるような大会を目指してまいりますので、「だいせん田園ハーフマラソン」の周知にご協力をお願いします。

■ 選考結果

○最優秀賞

「だいせん田園ハーフマラソン」

大坪 寛 さん（神奈川県横浜市）

日本を代表する田園地帯でのハーフマラソンという意味合いで考えました。

松本 慎一 さん（秋田県秋田市）

シンプルですが実際に走ってみて田園風景に癒されたのでこの名称にしました。
大仙をあえてひらがなにすることで親しみをもたせています。

○優秀賞(3点)

「奥羽山ろく田園マラソン」

伊東 孝平^{いとう こうへい} さん（秋田県秋田市）

「太田黄桜マラソン」

すぎやま 誠以^{せい い} さん（秋田県秋田市）

わかまつ ひでき^{ひで き} さん（秋田県秋田市）

伊藤 蓮^{れん} さん（秋田県横手市）

「大仙太田緑の風ハーフマラソン」

いそざき あきら^{あきら} さん（神奈川県足柄上郡松田町）

おだなか じゅんいち^{じゅんいち} さん（千葉県市川市）

■ 募集概要

○募集期間 令和6年10月1日から11月 20 日まで

○応募総数 241件

○愛称表彰式 第2回 だいせん田園ハーフマラソンの開会式内で行います。

■ 第2回 だいせん田園ハーフマラソン

○期 日 5月11日(日) 午前8時20分～ ※雨天決行

○スタート・ゴール 大台スキー場(大仙市太田町川口字大台)

○主 催 大仙太田ハーフマラソン実行委員会
大仙市スポーツツーリズムコミッション

○種 目 ①ハーフの部(21km)

男性 ・49歳以下 ・50歳以上

女性 ・49歳以下 ・50歳以上

②10kmの部

男性 ・高校生～29歳以下 ・30～49歳以下 ・50歳以上

女性 ・高校生～49歳以下 ・50歳以上

③5kmの部

男性 ・中学生 ・高校生～29歳以下 ・30～49歳以下
・50歳以上

女性 ・高校生以上

④2kmの部

男性 ・小学1～3年生 ・小学4～6年生 ・中学生

女性 ・小学1～3年生 ・小学4～6年生 ・中学生

○景 品 各種目1位～4位に賞状および副賞(本市特産品等)
※ハーフの部優勝者には全国花火競技大会のテーブル席(定員4人)
※参加者全員に大会記念タオル等

○参 加 方 法 「RUNNET」からの申し込み(1月中旬予定)

○ゲストランナー 現在調整中(決まり次第大会ホームページにて周知)



文化財を「知る」「守る」「活かす」「支える」ために 大仙市文化財保存活用地域計画の認定について

大仙市文化財保存活用地域計画が、国の文化審議会(会長:島谷弘幸)による計画認定の答申を受けて、令和6年12月20日付で文化庁長官による認定を受けました。

文化財保存活用地域計画は、平成30年の文化財保護法改正によって制度化されたもので、市町村における文化財の保存と活用に関する総合的な法定計画であり、市町村の総合計画の下に位置付けられるものです。

大仙市文化財保存活用地域計画は、本市の文化財の保存・活用に関する将来的なビジョンや長期的な方向性を定めるマスター・プランであるとともに、取り組むべき具体的な事業を計画するアクション・プランの両方の役割を持っています。

今後、本計画に基づき、文化財所有者、市民・団体、専門家、行政それぞれが連携協力しながら、文化財の総合的・一体的な保存・活用を図り、地域の特徴を活かした地域振興と、確実な文化財の継承を進めてまいります。

■計画期間： 令和6年度から令和12年度まで(7年間)

■基本理念： 文化財をはじめとした地域の魅力ある資源を活かし 市民とともに地域を元気にするまちづくり

■基本方針：

基本方針	主な内容
地域の文化財を知る	文化財の掘り起こしと価値づけ
地域の文化財を守る	文化財の適切な保存と次世代への確実な継承
地域の文化財を活かす	文化財の適切な活用
地域の文化財を支える	文化財の保存と活用に取り組む組織体制の整備

■計画内容： 大仙市公式ホームページに掲載しています。
<https://www.city.daisen.lg.jp/archive/p20241218110335>



■認定情報： 令和元年7月以降、令和6年7月末までに全国の169市町村が認定を受けています。秋田県では横手市、湯沢市、秋田市に続き、大仙市が4件目の認定です。

02 大仙市文化財保存活用地域計画【秋田県】

【計画期間】令和6～12年度（7年間）
【面積】866.77km²
【人口】約7.4万人



指定等文化財件数一覧

類型	国		県	市	合計
	指定	登録			
有形文化財	計	9	14	31	103
	建造物	7	14	2	7
	美術工芸品	1	0	2	27
	絵画	0	0	6	11
	彫刻	0	0	11	17
	工芸品	1	0	11	16
	書跡・典籍	0	0	0	4
	古文書	0	0	0	0
	考古資料	0	0	8	11
	歴史資料	0	0	2	27
無形文化財		0	0	0	1
民俗文化財	計	1	1	3	27
	有形の民俗文化財	0	1	0	14
	無形の民俗文化財	1	0	3	13
記念物	計	2	0	8	44
	遺跡	1	0	4	10
	名勝地	1	0	0	1
	動物・植物・地質鉱物	0	0	4	33
	文化的景観	0			0
伝統的建造物群		0			0
合計		12	15	42	175

指定等文化財は244件
未指定文化財は1,725件把握

歴史文化の特徴

(1) 古くから交通の要衝として発展した地域

本市域には羽州街道、生保内街道、白岩街道などが整備され、街道沿いには本陣や宿場が置かれ、往来する人によって物資や文化が持ち込まれた。雄物川沿いには舟着場が整備され、土崎湊へ物資を運び、帰りは北前船交易によって上方から仕入れた最新の文物を持ち帰った。



本陣を模して建設された旧産業展示館

(2) 広大な仙北平野がもたらす恵み

本市域は古くから稲作に適した土地柄で、発掘で確認された水田跡から稲作の起源を知ることができる。この米を用いて、江戸時代には酒造が始められ、近代以降、多くの地主によって産業化された。また地主は経済や文化を牽引し、邸宅や庭園など様々な文化財を残した。



秋田県の銘柄米・あきたこまち

(3) 花火のまち

市内の各地域のどこかで毎月打ち上げられる花火は、本市の地域経済に恩恵をもたらしている。毎年夏の全国花火競技大会は「大曲といえば花火」と地域に根付いている。本市の花火の歴史は古く、江戸時代から雄物川舟運で栄えた大曲で、行事や祭りなどで盛んに打ち上げられていた。



全国花火競技大会「大曲の花火」

推進体制

所有者	文化財所有者及び関係者	行政	大仙市	観光文化スポーツ部文化財課	
	無形民俗文化財の保護団体			庁内関連部局	
市民・団体	市民		大仙市文化財保護審議会		
	大曲商工会議所		弘田柵跡環境整備審議会		
	大曲市商工会		旧池田氏庭園保存整備審議会		
	（一社）大仙市観光物産協会		国	文化庁	
	文化財保護協会（各支部）		県	秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室	
	ほたるの会・池田家顕彰会・（株）角間川 その他			秋田県教育庁弘田柵跡調査事務所	
専門家	秋田大学・秋田県立大学・国際教養大学		秋田県埋蔵文化財センター		
	国立文化財機構文化財防災センター ・東京文化財研究所・奈良文化財研究所		秋田県立博物館		
	その他の学識経験者		秋田県公文書館		
			秋田県立農業科学館		

基本理念	課題	方針	措置の例
	○これまで行われた文化財の把握に関する調査が、地域や分野によって偏っている。 ○過去に調査を実施した文化財で、現況を把握できていないものがある。 ○文化財の価値づけに関する調査が、地域や分野によって偏っている。等	1 地域の文化財を知る ◎無形文化財や民俗文化財、記念物、文化的景観、伝統的建造物群の分野において、文化財の発見のため把握調査を推進する。 ◎過去に調査が行われた文化財の現況の調査を行う。 ◎価値づけが十分ではない文化財の調査研究を推進する。等	 1-4 近代和風建築等総合調査 秋田県が実施した秋田県近代和風建築総合調査（平成14年度～平成15年度）の補完調査を実施する。 ■行政、専門家、市民・団体、所有者 ■R6～10
	○法令に基づく指定・登録等の保護措置がとられていない文化財がある。 ○文化財の価値を失わないよう、計画的かつ継続的に、適切な保存措置を講じる必要がある。 ○適切な保存のための環境整備ができていない文化財がある。 ○文化財収蔵施設における文化財の保存のための環境整備が十分ではない。 ○き損や滅失に備えて、文化財の記録保存が必要である。 ○防災・防犯に取り組むための体制づくりが万全ではない。	2 地域の文化財を守る ◎調査研究の成果に基づき文化財指定や登録を行う。 ◎文化財の計画的・継続的な保存のため、保存活用計画の策定や見直しを行う。 ◎文化財の価値の保存・理解のための環境整備を実施する。 ◎収蔵資料の価値の保存のため、適切な管理ができるよう必要な整備を行う。 ◎デジタル技術による文化財の記録保存を実施する。 ◎防災・防犯訓練等を実施し、所有者や市民など様々な主体が連携して対策に取り組む体制づくりを行う。	 2-5 角間川・川のまち歴史交流の杜の保存及び環境整備 国登録有形文化財・旧本郷家住宅をはじめとした角間川・川のまち歴史交流の杜の保存及び環境整備を実施する。 ■行政、専門家、市民・団体、所有者 ■R6～12
	○活用に関する施策が十分ではない文化財がある。 ○文化財に対する理解促進のため、学校教育や生涯学習において普及啓発を図る必要がある。 ○個々の文化財の活用が主であり、相互連携が十分ではない。 ○企画展示等のイベントなどに関する情報発信を強化しなければならない。	3 地域の文化財を活かす ◎地域の文化財を積極的に活用・公開する。 ◎学校教育や生涯学習において文化財の普及啓発を図り、文化財への理解や認識を深める。 ◎公開に供している主要な文化財をはじめとして見学周遊ルートを設定するなど、文化財の相互連携を図る。 ◎広報誌や公式ウェブサイトなどの様々な媒体を活用し、イベントの実施を積極的に情報発信し、文化財の魅力の発信及び活用を進める。	 2-10 防災・防犯対策の実施 防災・防犯マニュアルを作成する。また、防火訓練等を実施し、文化財所有者や地域住民の意識向上を図る。 ■行政、専門家、市民・団体、所有者 ■R6～12
	○所有者、市民・団体、専門家、行政など各取組団体それぞれの連携が不十分である。 ○文化財の保存・活用に取り組む民間団体への支援が不十分である。 ○文化財の調査研究及び保存・活用に必要な知識を持つ職員が不足している。等	4 地域の文化財を支える ◎文化財の保存・活用に適切かつ継続的に取り組むため、所有者、市民・団体、専門家、行政それぞれの連携強化を図る。 ◎市内の文化財の調査研究、保存活用に取り組む団体の活動支援を行う。 ◎専門職員の採用・配置に取り組み、既存職員は必要となる知識の習得に努める。等	 3-2 国指定名勝・旧池田氏庭園の保存及び環境整備 適切な保存措置を講じるとともに環境整備を継続して実施し、公開活用を図る。 ■行政、専門家、市民・団体、所有者 ■R6～12
			 3-8 文化財見学・出前授業（講座）の実施 市教育委員会や地域住民等と連携し、総合学習・生涯学習等における文化財訪問・見学を実施する。 ■行政、専門家、市民・団体、所有者 ■R6～12
			 4-3 民間団体の活動支援 文化財保護協会等民間団体の活動の発展のため、地域の文化財に関する情報提供や、情報共有の場の設置などを推進する。 ■行政、専門家、市民・団体、所有者 ■R6～12

02 大仙市文化財保存活用地域計画【秋田県】



グローバルに活躍できる人材育成を
台湾^{しんぺい}新北市立漳和國民中學^{しょうわ こくみんちゅうがく}との教育交流について

令和6年4月26日に締結された大仙市立大曲中学校と台湾・新北市立漳和國民中學との姉妹校提携に基づき、両校の相互訪問がいよいよ始まります。

大曲中学校生徒と教職員が、台湾・新北市立漳和國民中學を、1月7日から10日まで3泊4日の日程で訪問し、生徒との交流や夜市体験などを行います。なお、台湾から大仙市に来市いただくのは令和8年を予定しています。

本事業を通して多様な文化・習慣の違いを感じることや受け入れることで学び合い、グローバルな視点で世界を舞台に活躍できる人材の育成につながることを期待しています。

台湾教育交流事業

■ 期 日 1月7日(火)から10日(金)まで

■ 訪 問 先 台湾・新北市内、新北市立漳和國民中學 他

■ 参 加 者 大曲中学校 生徒8人(男子4人、女子4人)、教職員3人

※引率:教育指導課1人、観光交流課1人 計 13人

■ 日 程 1日目:移動、歓迎会

2日目:生徒との交流(新北市立漳和國民中學 校内)、夜市体験

3日目:新北市内 見学、食事会

4日目:移動

■ 報 告 会 1月30日(木) 午後2時15分～3時

大曲中学校多目的ホール



太田の火まつりを一緒に盛り上げよう
「太田の火まつり」紙風船スペシャルイベントについて

大仙市誕生20周年記念として、2月1日(土)に開催する第43回「太田の火まつり」の紙風船に関連するスペシャルイベントを開催します。

【第1弾】では、イオンモール大曲で紙風船制作体験会を実施し、【第2弾】では、ジブリの絵職人・男鹿和雄さん(太田地域出身)のイラストを使用した紙風船を展示します。

イベントを通して20周年を祝うと同時に、太田地域の小正月イベント「太田の火まつり」を市民の皆さんと一緒に盛り上げていきたいと思っています。

■【第1弾】「太田の火まつり」紙風船をみんなでつくろう！

- 日 時 1月12日(日) 午前10時～午後4時
- 会 場 イオンモール大曲2階 特設会場 ※ハニーズとなり
- 内 容 紙風船制作体験
 - ・半紙に今年の抱負や願い事を書いて、紙風船に貼り付け
 - ・参加者に福分け(お菓子詰め合わせ)をプレゼント
 - ・全年齢対象(小学生以下保護者同伴)
 - ・定員 150 人
- その他
 - ・雪中田植えの道具や、天筆レプリカ等の展示
 - ・昨年度の火まつりの動画を放映
 - ・紙風船(約2分の1サイズ)と写真撮影コーナー

■【第2弾】大仙市誕生 20 周年記念紙風船展示

- 日 時 1月27日(月)から2月1日(土)まで
- 会 場 (1月27日から1月31日まで) 太田庁舎 1 階 市民ホール
(2月1日(火まつり当日)) 秋田太田奥羽グラウンド・ゴルフ場 ふれあい交流館
- 内 容 ジブリの絵職人・男鹿和雄さん(太田地域出身)のイラストを使用した紙風船を2基展示
 - 使用イラスト ・花こそは心のいこい(第二楽章 長崎から)
 - ・モリボの里動物舎 風景画

■ 第43回 太田の火まつり

- 日 時 2月1日(土) 午後 5 時～
- 会 場 秋田太田奥羽グラウンド・ゴルフ場(奥羽山荘西側広場)

太田の火まつり

紙風船を

みんなでつくろう!

来年2月1日開催の「太田の火まつり」で夜空に上げる紙風船を作ります。

来年の目標や願いを紙風船に書いてみませんか?

◆日時: 令和7年1月12日(日)
午前10時～午後4時

◆会場: イオンモール大曲2階
特設会場
(ハニーズとなり)

参加してくれた方には、福分け
(お菓子の詰め合わせ)
をプレゼント!



太田地域の
マスコットキャラクター
あか松の ぼったん

「太田の火まつり」とは…

今回で43回目を迎える、地域に伝承される小正月行事を集めた太田地域最大のイベントです。

中でも、地域の学校や集落で作られた紙風船が冬の夜空に上がる光景や、それぞれの願い事が書かれた5色の短冊(天筆)を燃え上がる稲わらの塔(かまくら)にかざして焼く「天筆焼き」は、大きな見どころとなっています。

【お問い合わせ】大仙市太田支所 市民サービス課 TEL:0187-88-1111



仙北支所 地域活性化推進室



オリンピックと地元出身アスリートの講演会 史跡の里せんぼく「大仙市仙北地域の未来を語る会」について

仙北地域協議会が平成26年度から継続して開催している「大仙市仙北地域の未来を語る会」を1月19日(日)、仙北ふれあい文化センターで開催します。

今年度は「スポーツと地域の力」をテーマに、世界バドミントン選手権大会女子ダブルス優勝、東京オリンピック、パリオリンピック日本代表で北都銀行バドミントン部の永原和可那さん^{ながはら わかな}をお招きし、自身の経験を基にした講演を行っていただくほか、仙北地域出身の現役アスリート2名をゲストにお招きしたトークセッションを行います。

仙北地域はもちろん市民の皆さんからも多くの方にご来場いただければと思います。

- 日 時 1月19日(日) 午後1時30分～ (午後1時開場)
- 会 場 仙北ふれあい文化センター (大仙市堀見内字元田茂木 7-1)
- 定 員 300人(先着順・入場無料)
- 主 催 仙北地域協議会
- 共 催 仙北地域自治会連合会
- 内 容

○基調講演「世界への挑戦 ～地域の方と共に～」

講師 北都銀行 バドミントン部 永原 和可那さん^{ながはら わかな}

世界バドミントン選手権大会 女子ダブルス2018優勝・2019優勝

第73回全日本総合バドミントン選手権大会 女子ダブルス優勝

東京オリンピック2020・パリオリンピック2024 バドミントン女子ダブルス日本代表

○トークセッション

ゲストスピーカー

北都銀行 バドミントン部 永原 和可那さん

SGホールディングス株式会社 陸上競技部 竹村 拓真さん^{たけむら たくま}

東海大学／第97・98・99回東京箱根間往復大学駅伝競走出場

SG ホールディングス株式会社／第 55 回防府読売マラソン 8 位入賞

筑波大学 女子バレーボール部 熊谷 仁依奈さん^{くまがい にいな}

古川学園／全日本バレーボール高等学校選手権大会 2022準優勝・2023優勝

筑波大学／全日本バレーボール大学女子選手権大会 2023優勝・2024優勝

MC FMはなび 根田朋子さん

スポーツと地域の力

大仙市仙北地域の 未来を語る会

日時 令和7年1月19日(日)
13:30～(開場13:00)

会場 仙北ふれあい文化センター
イベントホール

入場無料◆定員300人(※先着順)

基調講演

テーマ：世界への挑戦 ～地域の方と共に～

講師：北都銀行 バドミントン部 永原 和可那 さん

- ◆世界バドミントン選手権大会
女子ダブルス2018優勝・2019優勝
- ◆第73回全日本総合バドミントン選手権大会 女子ダブルス優勝
- ◆東京オリンピック2020・パリオリンピック2024
バドミントン女子ダブルス日本代表



トークセッション [MC:FMIはなび 根田朋子 さん]

ゲストスピーカー



北都銀行 バドミントン部 永原 和可那 さん

SGホールディングス株式会社 陸上競技部

竹村 拓真 さん[仙北中出身]

東海大学／第97・98・99回東京箱根間往復大学駅伝競走出場
SGホールディングス株式会社／第55回防府読売マラソン8位入賞



筑波大学 女子バレーボール部

熊谷 仁依奈 さん[仙北中出身]

筑波大学／全日本バレーボール大学女子選手権大会
2023優勝・2024優勝
古川学園／
全日本バレーボール高等学校選手権大会
2022年準優勝・2023年優勝



【主催】仙北地域協議会 【共催】仙北地域自治会連合会

【お問い合わせ先】

大仙市役所 仙北支所 地域活性化推進室
TEL.63-3003 FAX.63-3015

～市民と行政との協働によるまちづくり～

このまちと みんなの未来に 華よ咲け



こども未来部 子育て支援課



出会いのきっかけづくりに ペアーズ恋愛ゼミについて

昨年5月に本市と「出会いの機会創出に関する連携協定」を締結した株式会社エウレカと市が共催で、協定締結後初めての事業となる恋活・婚活オンラインセミナー「ペアーズ恋愛ゼミ」を開催します。

ペアーズコンシェルジュを講師に迎え、マッチングアプリの安全安心な使い方や理想の相手を見つけるノウハウなどのアドバイスが受けられます。

独身男女の出会いのきっかけとなり、少子化対策の推進につながることを期待しています。多くの皆さんからのお申込みをお待ちしております。

■日 時 1月18日(土) 午後1時～1時40分

■講 師 ペアーズコンシェルジュ

■内 容 マッチングアプリの安全安心な使い方、理想の相手を見つけるノウハウ

■対 象 市内在住または在勤で20歳以上の独身の方

■参加方法 Zoom でのオンライン視聴

■申込方法 申込みフォームより、1月16日(木)午後11時59分までに申込み

ニックネームでの登録可、顔出しなし



ペアーズ恋愛ゼミ
申込みフォーム

■参加費 無 料

■参加特典 男性参加者50人(※)に、ペアーズアプリ有料プランを7日間無料で利用できるプリペイドコードを贈呈

※ゼミ終了後、参加者アンケートに回答いただいた方先着50人のメールアドレスに電子クーポンを送付(女性は無料でアプリを利用できます)

■同時開催 プロフ写真撮影会&リアル交流会 (主催:maricoco)

○日 時 1月18日(土) 午後2時～5時

○会 場 花火伝統文化継承資料館「はなび・アム」

○対 象 20～35歳の大仙市に関係のある独身男女

※居住・就労している。または居住・就労を検討している方等

○参加費 2,000 円 (要申し込み)

マッチングアプリを安心・安全に利用するための

『ペアーズ恋愛ゼミ』

恋愛アドバイスのプロ「Pairs コンシェルジュ」が
マッチングアプリを安全安心に利用する方法や
理想の相手を見つけるコツを伝授します。
オンラインゼミなので、ニックネームでの参加 OK！
顔出しも不要です！

参加
無料

開催日時

2025.1.18 SAT 13:00 - 13:40

対 象 大仙市内在住または在勤の、20 歳以上の独身の方

参加方法 Zoom ウェビナーでのオンライン視聴となります

申込方法 申込みはこちらから

※申込み時に登録したニックネームが当日表示されます。
※後日、登録したメールアドレスに、Zoom のミーティング
ID、パスコードを送付します。



恋愛ゼミ
申込みフォーム

申込期限 2025.1.16(木)23:59 まで

恋愛ゼミ参加特典

ペアーズ有料プランを 7 日間無料でおためし
できるプリペイドコード(男性用) を先着 50
名様にプレゼント。

※ゼミ終了後、参加者アンケートにご回答いた
だいた方のメールアドレスに電子クーポンを
送付します。

※女性は無料でアプリを利用できます。

同日開催イベント

プロのカメラマンと婚活アドバイ
ザーによる、「プロフ写真撮影会
&リアル交流会」を同日開催！
詳細は、下記二次元コードからご
確認ください。



My New Stage!

人は見た目で **9割決まる!**

ペアーズ
恋愛ゼミ
同時開催

「マッチングアプリ」攻略第一段!

同日13:00~大仙市主催でマッチングアプリ『ペアーズ』の恋愛ゼミ開催!
ゼミの詳細・お申込みは大仙市子育て支援課へお問合せください。

プロカメラマンと婚活アドバイザーのサポートで

あなたの奇跡の1枚を**撮影**しちゃおう

プロフ写真 **撮影会&リアル交流会**



開催 2025/1/18(土)

【撮影会】14:00~15:30

【交流会】16:00~17:00

対象 20歳~35歳の大仙市に
関係のある独身男女

※大仙市に居住・就労している
または居住・就労を検討している方等

会場 花火伝統文化継承資料館はなび・アム
〒014-0025 秋田県大仙市大曲大町7-19

申込・詳細 右記QRコードを読み取り
専用フォームからお申込みください
※切: 2025/1/8(水)23:59

参加費 2,000円
当日受付にてお支払い下さい。

SCAN HERE





命を守る1分間の防災行動訓練 第11回 大仙市シェイクアウト訓練について

11回目となる「大仙市いっせい防災行動訓練」を1月23日に実施します。

この訓練は、友好交流都市の神奈川県座間市に習い、「その日、その時刻に、その時いる場所で、実際に地震が発生した場合に、どう対処し、どう行動するか」を考え、身を守る行動を実施し、自ら確認する、短時間でできる市民参加型の一斉防災訓練です。

また、プラスワン訓練では、今年の全市共通テーマとして、「冬期間の停電対応」「普段からの備え」と設定し、各参加団体や企業、各家庭などで自主的に取り組んでいただきます。

いざというとき、慌てず迅速に行動できるよう訓練するほか、地震が発生したときの危険や対策を確認する機会として、多くの皆さんに参加してもらいたいと思います。

- 訓練名
第11回大仙市シェイクアウト訓練 ～命を守る1分間の防災行動訓練～
- 日 時
1月23日(木)午前11時～
※当日に実施できない場合は前日など都合のいい日時に行ってください。
- 訓練想定
直下型地震が発生した大仙市では震度6弱を観測し、市内全域で大規模な停電が発生した。
- 場 所
各家庭、各職場など、その時いる場所
- 参加者
市内各小学校・中学校・高校、保育所・認定こども園、民間企業、社会福祉施設、自主防災組織、各種団体・サークル、一般市民
- 基本行動
いっせいに約1分間、身を守るための安全行動「①まず低く！②頭を守り！③動かない！」を各自で実施し確認する。
- プラスワン訓練共通テーマ「冬期間の停電対応」「普段からの備え」
「冬期間の停電対応」(訓練の一例)
○発電機の取扱い ○電気を使わない暖房器具・照明具の取扱い
「普段からの備え」(訓練の一例)
○非常持ち出し品の確認・準備 ○備蓄品の確認・準備 ○室内・執務場所の点検(落下・転倒防止)
○初期消火訓練 ○避難訓練 ○避難場所・避難経路の確認 ○防寒対策
- 参加予定登録
訓練の参加予定者はファクス・メール又は電話で事前登録をお願いします。
(登録票は市総合防災課または各支所市民サービス課、市ホームページから入手できます。)

“命を守る” 1 分間の防災行動訓練

第 1 1 回 大仙市シェイクアウト訓練

令和 7 年 1 月 23 日(木) 午前 11 時開始

シェイクアウト訓練とは

※1月23日（木）に訓練を実施できない方は、都合のいい日時に実施しましょう。

大地震が発生したという想定で、決められた時刻に一齐に「3つの行動」をとり、家庭や会社などでいざというときの安全行動を確認するなど、短い時間でできる簡単な訓練です。



当日の流れ

訓練想定：直下型地震が発生した大仙市では震度 6 弱を観測し市内全域で大規模な停電が発生。

① 訓練開始の合図

FMはなび（87.3MHz）で訓練開始の合図を放送します。大仙市防災ラジオをお持ちの方は、ラジオが自動起動し、訓練用の音声流れます。
ラジオが無い、電波が届かない環境で訓練を実施する場合は、各自でシェイクアウト訓練音源を準備してください（訓練音源は大仙市ホームページで公開中）。※希望者には訓練音源CDを配布します。

② その場であなたを守る「3つの行動」（1分程度）

1 まず低く → 2 頭を守り → 3 動かない

プラスワン訓練テーマ

冬期間の停電対応

普段からの備え

シェイクアウト訓練後にプラスワン訓練を実践してみましょう。

- ◆冬期間の停電対応（例：発電機の取扱い、電気を使わない暖房器具・照明具の取扱い）
- ◆普段からの備え（例：非常持ち出し品の確認、室内の落下・転倒防止、消火訓練、避難訓練、防寒対策）

参加申し込み

申し込み期限：令和7年1月22日（水）午後5時

参加予定登録票に必要事項を記入し、FAXや電子メール等で申し込みをお願いします。また、電話での申し込みも可能です。

参加予定登録票は総合防災課または各支所市民サービス課の窓口で配布しているほか、市ホームページからダウンロードできます。

訓練実施報告

◆企業・団体の皆さまへ

訓練の様子を総合防災課までご提供ください。
（報告書様式は大仙市HPよりダウンロード可）
【提出先：a123@city.daisen.lg.jp】

◆個人の皆さまへ

市のメールシステム「防災ネットだいせん」で報告用アンケートを送付しますので、事前にメールアドレスの登録をお願いします。

「防災ネットだいせん」登録方法

- ①右記QRコード
(daisen@cousmail-entry.cous.jp)
に空メールを送信してください。
- ②登録ページへのリンク付きメールが返信されるので、リンク先で本登録作業を行ってください。



※「防災ネットだいせん」とは、市の防災・災害情報、避難情報などの発信システムです。この機会にぜひご登録ください。



提供 効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

実施日 令和7年1月23日（木） 午前11:00

第11回大仙市シェイクアウト訓練 参加予定登録票

【電話】0187-63-1111

【FAX】0187-62-9400（送信票不要）

【メール】a123@city.daisen.lg.jp

本訓練に参加される方は、電話、FAXまたはメールで事前登録をお願いいたします。

なお、ご登録いただいた個人情報につきましては本訓練以外には使用いたしません。

◆登録期限 令和7年1月22日（水） 午後5時まで

★参加予定単位について（該当する口に✓をしてください。）

- ☐個人 ☐家族 ☐自主防災組織 ☐学校・保健所 ☐官公庁 ☐医療・福祉関係
☐企業 ☐団体・サークル等（老人クラブ・婦人会等）
☐その他（ ）

★参加予定人数

.....人

★訓練実施予定日時

令和 年 月 日（ ） 午前・午後 時 分

★居住地・所在地（該当する口に✓をしてください。）

- ☐大 曲 ☐神 岡 ☐西仙北 ☐中 仙 ☐協 和 ☐南 外 ☐仙 北
☐太 田 ☐大仙市外

★プラスワン訓練のテーマは、「冬期間の停電対応」、「普段からの備え」です。
プラスワン訓練の取り組み予定がありましたら、取り組み内容についてご記入ください。
（プラスワン訓練の様子について取材・大仙市HPへの掲載をお願いする場合がございます。）

- ☐発電機の取扱い ☐電気を使わない暖房器具等の取扱い
☐非常持ち出し品の確認 ☐室内の点検（落下・転倒防止） ☐初期消火訓練
☐避難訓練 ☐避難場所・避難経路の確認 ☐防寒対策
☐その他（ ） ☐予定無し

★パソコンのメールアドレスをお持ちで、訓練実施後のアンケート配信等にご協力いただける方は、メールアドレスをご記入願います。（アンケートはword形式のファイルで送信しますので、携帯のアドレスではなく、パソコンのメールアドレスを記入してください。）

メールアドレス

***** 以下の質問には、組織・団体での参加登録の方のみご記入ください *****

★組織・団体名

★参加予定形態（該当する口に✓をしてください。）

- ☐組織・団体全体で参加 ☐組織・団体の一部で参加

★ホームページまたはその他資料上に、参加者として組織・団体名を記載してもよろしいでしょうか？（該当する口に✓をしてください。）

- ☐はい ☐いいえ

★テレビ、新聞等の取材は可能でしょうか？（該当する口に✓をしてください。）

- ☐はい ☐いいえ



本市の誇る観光コンテンツをPR 台湾インバウンド誘客トップセールスについて

1月24日から3日間の日程で「台湾インバウンド誘客トップセールス」を実施します。

大仙市では今年度、台湾からのインバウンド誘客を図るためのプロモーション事業として、台湾の旅行関係者やインフルエンサーを招聘したモニターツアーを実施するとともに、台湾最大の旅行博である台北国際旅行博「ITF2024」に初参加するなど、積極的な取り組みを展開しています。

今回の台湾トップセールスは、こうしたインバウンド誘客活動の一環として企画したもので、大曲商工会議所と市国際交流協会とともに台湾の関係機関・団体を訪問し、「大曲の花火」や「刈和野の綱引き」、「旧池田氏庭園」など本市が誇る行祭事・文化財をインバウンド観光コンテンツとして積極的にアピールしてまいります。

訪問先は、台北市政府観光伝播局や台湾旅遊交流協会のほか、本市とつながりがある新北市板橋区や教育交流を行う漳和国民中學などを予定しており、この機会に、大仙市の魅力を大いに発信し、本市・秋田県の認知度向上とインバウンド観光の振興を図ってまいります。

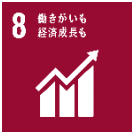
■日 程 1月24日(金)から26日(日)まで 2泊3日

■参加者 大仙市長、大仙市議会議長、大曲商工会議所会頭、
大仙市国際交流協会長 含め10人

■訪問先 台北市政府観光伝播局
台湾旅遊交流協会
新北市板橋区
漳和国民中學
監察院
詩の国秋田 台北支店 ほか

■大仙市と台湾新北市との交流について

- ・『民間交流』については、大曲青年会議所(大曲 JC)と中和國際青年商會(中和 JC)が姉妹 JC として、約 35 年にわたり相互交流を続けている。
- ・『文化・観光交流』については、新北市で開催される「平溪天燈祭」や「新北元宵節燈会」において「太田の火まつり」の紙風船を揚げる取り組みを行うとともに、新北市から寄贈された灯籠を JR 大曲駅に展示するなど文化・観光面での交流を行っている。
- ・『教育交流』については、令和6年4月に大仙市立大曲中学校と新北市立漳和国民中學が姉妹校となり、相互交流を開始している。



FMはなび「花火の星」公開収録 はなび・アムの1月「花火の日」イベントについて

毎月はなび・アムで開催している「花火の日」イベントの1月は、FMはなび「花火の星」公開収録「第7回 はなび・アム・フォーラム ～地元若手花火師の挑戦～」を開催します。

令和6年7月に開催されたモントリオール国際花火競技大会に出場し、世界に挑戦した市内の若手花火師をお招きし、令和6年の振り返りや令和7年の抱負などを、お話しいただきます。

FMはなび「花火の星」公開収録

「第7回 はなび・アム・フォーラム ～地元若手花火師の挑戦～」

- 日 時 1月25日(土)午後1時30分～3時(午後1時開場)
- 会 場 花火伝統文化継承資料館 はなび・アム 大研修室
- 定 員 50人
- 参加費 無 料
- 事前申し込み 不 要



令和6年1月27日に開催された第3回はなび・アム・フォーラム～新春花火師座談会～

令和 7 年 1 月 大仙市 主な行事予定表

広報広聴課

日	曜日	行 事 名	時 間	場 所
7	火	1 月定例記者会見（広報広聴課） 台湾教育交流事業（教育指導課） ※～1/10	10:30～	大曲庁舎大会議室 台湾新北市
8	水	大仙市交通指導隊・防犯指導隊合同観閲式（生活環境課） 大仙市民ギャラリー 「癒しの折り紙アート作品展」(Mitchie Rose)、 「腕一本～佐々木良雄の切り絵～」(リハビリデイもみじの家)、「未来 の大人と大きな夢を描こう展～夢の星プロジェクト～」(夢の星工房) (生涯学習課) ※～1/17	10:00～ 10:00～	大曲交流センター イオンモール大曲1階 大仙 市民ギャラリー
12	日	「太田の火まつり」紙風船をみんなでつくろう! (太田支所) 下大戸会館落成式（地域活動応援課）	10:00～ 11:00～	イオンモール大曲2階 特設会場 下大戸会館
19	日	史跡の里せんばく「大仙市仙北地域の未来(あす)を語る会」(仙北支 所) 大仙市民ギャラリー 「創部70周年記念「大曲高校書道部作品展」」 (大曲高校書道部)、「大仙市新春子ども書初め大会優秀作品展示」 (生涯学習課) ※～1/30	13:30～ 13:30～	仙北ふれあい文化センター イオンモール大曲1階 大仙 市民ギャラリー
23	木	シェイクアウト訓練（総合防災課）	11:00～	市内各所
24	金	大仙・美郷交通指導隊連合会交通安全祈願式（生活環境課） 台湾インバウンド誘客トップセールス（観光交流課） ※～1/26	16:45～	グランドパレス川端 台湾台北市・新北市
25	土	優秀映画鑑賞会（総合市民会館） 花火の日イベント FMはなび「花火の星」公開収録（花火産業推進 課）	13:00～ 13:30～	中仙市民会館ドンパル はなび・アム
27	月	大仙市誕生20周年記念紙風船展示（太田支所） ※～2/1	8:30～	太田庁舎市民ホール（2/1ふ れあい交流館（太田の火まつ り会場隣接））
30	木	台湾教育交流事業報告会（教育指導課）	14:15～	大曲中学校多目的ホール
31	金	2 月定例記者会見（広報広聴課）	10:30～	大曲庁舎大会議室
2/1	土	払田柵の冬まつり（仙北支所） 第43回太田の火まつり（太田支所）	13:00～ 17:00～	国指定史跡「払田柵跡」内 特設会場 秋田太田奥羽グラウンド・ゴル フ場（奥羽山荘西側広場）